

「催眠療法士やセラピストが受ける スピリチュアルなマイナスエネルギー とその対処法」

人を施術してドッと疲れたことはありませんか？それはマイナスの気を受けてしまうからです。そうしたマイナスの気として瘴気、人からの念、霊障などがあります。

催眠療法ではさらに想起させたかつての感情、トラウマ、カルマなどを受けの事があります。特に過去や過去生を扱うと受けやすいと思われま。そうしたマイナスの気がどのようなものか、どう対処すれば良いのかプロテクト法も含めてお話しいたします。

【講師プロフィール】 橋本和哉氏

医療法人 春鳳会 はしもと内科外科クリニック 院長 祖母が霊能者で不思議体験をする家系に育った。昭和63年、大阪大学医学部大学院卒業後、漢方、気功、Oリングテスト、ダウジング、催眠を学ぶ。病院勤務後、平成12年に「はしもと内科外科クリニック」、平成14年にNPO「癒しと健康ネットワーク」を作る。医療ヨガを指導。独自に「気当て診断法」と「天賜気功」を開発し応用する。その一つに霊障やトラウマも手がけている。専門は内科、神経内科、漢方。



橋本和哉講師

日時：2月22日(木)

開催：オンライン (zoom) アーカイブ視聴有

時間：19:00 to 21:00 pm

参加費：会員 無料 / 一般 2,200円

お申込：https://japan-mha.com/event_2023_7.htm

